

単位：億円

|                       | 29年度当初予算      | 28年度当初予算      |
|-----------------------|---------------|---------------|
| <b>一般会計（エネ特繰入れ除く）</b> | <b>3,420</b>  | <b>3,371</b>  |
| うち、中小企業対策費            | 1,116         | 1,111         |
| うち、科学技術振興費            | 1,010         | 979           |
| うち、その他                | 1,293         | 1,280         |
| <b>エネルギー対策特別会計</b>    | <b>8,474</b>  | <b>8,384</b>  |
| うち、エネルギー需給勘定          | 6,210         | 6,497         |
| うち、電源開発促進勘定           | 1,795         | 1,752         |
| うち、原子力損害賠償支援勘定        | 469           | 135           |
| <b>特許特別会計</b>         | <b>1,472</b>  | <b>1,446</b>  |
| <b>合計</b>             | <b>13,366</b> | <b>13,201</b> |

※ 1：その他復興計上分として650億。  
 ※ 2：四捨五入の関係上、合計が一致しない場合がある。  
 ※ 3：交付国債の追加発行に係る金利負担に対応するため、平成29年度予算における一時的な経費として原子力損害賠償支援勘定への繰入れ400億円を計上。  
 参考：平成28年度第3次補正予算においてはグループ補助金（熊本）を183億計上。

## 1. 福島復興の加速化

※再掲含む

|   |            |
|---|------------|
| <b>①避難指示解除と本格復興に向けた取組【復興計上】</b>                   |            |
| ・被災事業者の事業再開や創業を通じたまちの機能回復等                        | 54億（13億）   |
| ・福島イノベーション・コースト構想の推進（スマートフォード、廃炉・スマート等に関する実用化開発等） | 98億（143億）  |
| ・グループ補助金による施設復旧等の費用補助                             | 210億（290億） |
| ・東日本大震災からの復旧・復興に向けた資金繰り支援等                        | 82億（103億）  |
| ・避難指示区域等を対象にした工場の新増設や商業施設の整備等に対する補助               | 185億（320億） |
| <b>②福島新エネ社会構想の実施【一部復興計上】</b>                      |            |
| ・福島県を新エネ社会モデル地域とするための取組（研究開発、実証 等）                | 279億       |

## 2. 世界に先駆けた民間の未来投資を誘発する取組（第4次産業革命等）

|   |            |
|---|------------|
| <b>①戦略分野（自動走行、スマートドローン、ものづくり、産業保安等）でのプラットフォーム獲得</b> |            |
| ・人工知能に関する研究開発の実施（ものづくりと人工知能の融合・ロボット中核技術開発）          | 45億（31億）   |
| ・産業保安やイワフ等でのIoTの活用や実証、高度なセンサー・電子部品の開発等              | 164億（112億） |
| ・ロボット・ドローン導入促進、技術開発支援（プラットフォームロボットの開発 等）            | 61億（34億）   |
| ・自動走行システムの研究開発・実証                                   | 34億（26億）   |
| ・重要インフラ等のサイバーセキュリティの強化（サイバーセキュリティ人材の育成 等）           | 12億（新規）    |
| <b>②ヘルスケア関連技術の実用化支援</b>                             |            |
| ・創業・再生医療・医療機器の革新的技術開発、バイオによる機能性物質生産技術開発             | 142億（142億） |
| ・ヘルスケアサービスの海外展開、健康情報を活用した生活習慣病の改善 等                 | 21億（16億）   |
| <b>③多様な人材・企業の創出促進</b>                               |            |
| ・研究開発型ベンチャーの実用化開発費用支援、世界のイノベーション拠点と我が国ベンチャー企業の連携    | 19億（4億）    |
| ・女性起業家のネットワーク構築、サービス産業人材育成のための大学カリキュラムの構築等          | 4億（4億）     |
| ・新興国等での日系企業の中核人材育成、留学生の就労支援（インター受入等）                | 55億（48億）   |
| <b>④国際博覧会への出展等</b>                                  | 14億（8億）    |

## 3. 中小企業等の活力向上

|   |            |
|---|------------|
| <b>①中小企業・小規模事業者の経営力強化</b>                       |            |
| ・小規模事業者の持続的発展（事業計画策定などの伴走型支援等）                  | 92億（92億）   |
| ・中小企業・小規模事業者の海外展開支援（事業実現可能性調査、展示会出展などの海外販路開拓支援） | 24億（14億）   |
| ・ふるさと名物の開発・販路開拓支援、コンテンツの海外情報発信・人材育成等            | 20億（10億）   |
| ・地域のニーズに対応できる複合商業施設の整備、商店街の公共的機能の維持・強化等         | 18億（20億）   |
| ・ものづくりに係る研究開発やサービス分野でのデジタル開発支援によるイノベーション創出      | 130億（140億） |
| ・中小企業の知財活動に対する支援（外国特許出願費用への補助 等）                | 11億（11億）   |
| <b>②活力のある担い手の拡大と事業環境の整備</b>                     |            |
| ・中小企業等に対する資金繰り支援（信用補充、利子補給 等）                   | 226億（244億） |
| ・創業経費の補助、中小企業再生支援協議会による事業再生・事業承継に対するマッチング支援等    | 72億（67億）   |
| ・よろず支援拠点整備や専門家派遣等による中小・小規模事業者の経営下支え             | 55億（55億）   |
| ・下請事業者の取引条件改善（下請けかけこみ寺による支援等）                   | 14億（10億）   |
| <b>③地域中核企業の稼ぐ力の強化</b>                           |            |
| ・地域中核企業のための支援ネットワーク形成・プロジェクトハンズオン支援             | 25億（21億）   |
| ・RESAS機能の強化                                     | 6億（4億）     |

## 4. 世界経済不透明リスクの克服

|                               |            |
|-------------------------------|------------|
| <b>①経済連携・産業協力の加速</b>          |            |
| ・ERIA（東アジア・アセアン経済研究センター）の機能拡充 | 10億（9億）    |
| ・多国間・二国間の貿易投資促進などの協力拡大        | 9億（7億）     |
| <b>②海外市場の獲得、投資の呼び込み</b>       |            |
| ・JETROによる海外展開支援、対内直接投資の強化     | 258億（249億） |
| <b>③インフラシステム輸出などの強化</b>       |            |
| ・海外における我が国の質の高いインフラ受注のための取組強化 | 27億（23億）   |
| ・JOGMECによるリスク軽減供給の拡充・資源外交の推進  | 762億（718億） |

## 5. 産業安全保障の強化

|   |          |
|---|----------|
| <b>①サイバーセキュリティの強化</b>                         |          |
| ・重要インフラ等のサイバーセキュリティの強化（サイバーセキュリティ人材の育成 等）【再掲】 | 12億（新規）  |
| ・サイバーレスキュー隊によるインシデント対応等                       | 22億（22億） |
| <b>②防災・強靱化対策</b>                              |          |
| ・休止止鉱山の鉱害防止、高圧ガス設備の耐震補強等                      | 31億（28億） |

## 6. エネルギー政策の再構築と地球環境への貢献

|   |                |
|---|----------------|
| <b>①エネルギー革新戦略の実行（省エネ、再エネ、水素）</b>                  |                |
| ・中小企業等の省エネ設備入替、住宅のZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）化等、省エネ投資を促進 | 673億（625億）     |
| ・現行の2〜3倍の走行距離を実現する蓄電池の開発支援等の省エネ研究開発               | 539億（577億）     |
| ・風力、地熱等の再エネ普及支援、水素ステーションの整備やインフラの導入補助 等           | 473億（567億）     |
| ・太陽光、風力等をコストが下げるための開発支援等の新エネ研究開発                  | 563億（552億）     |
| <b>②エネルギーセキュリティの強化</b>                            |                |
| ・JOGMECによるリスク軽減供給の拡充（石油、天然ガス、石炭）・資源外交の推進【再掲】      | 762億（718億）     |
| ・日本近海の非在来型資源であるメタルプレート等の国内資源開発の推進                 | 242億（新規）       |
| ・国内外における鉱物資源（海底熱水鉱床、レアメタル）の確保を推進 等                | 144億（134億）     |
| ・火力発電の高効率化や、二酸化炭素回収・貯留（CCS）技術の開発 を支援 等            | 235億（230億）     |
| <b>③エネルギーを安全・安心に利用できるようなインフラを充実</b>               |                |
| ・石油コンビナート・SSの耐震化への補助、石油・LP備蓄の実施 等                 | 1,689億（1,729億） |
| ・地産地消型の効率的なエネルギーシステムを構築するための補助 等                  | 165億（117億）     |
| ・原子力の安全性向上のための技術開発を支援、原子力立地地域への交付金 等              | 1,832億（1,784億） |
| <b>④エネルギー産業の国際展開</b>                              |                |
| ・途上国での省エネ技術の導入支援、省エネ分野の国際標準化の支援、二国間クレジットの本格運用 等   | 249億（163億）     |